

8月1日[日]~7日[土]

1日~4日 土手町コース 19:00~
5日・6日 駅前コース 19:00~
7日 なめか日 10:00~

「残したい“日本の音風景100選”」認定
平成18年度「高円宮殿下記念地域伝統芸能賞」受賞

弘前市 / (社)弘前観光コンベンション協会 / 弘前商工会議所
(お問い合わせ先) 弘前市立観光館 TEL 0172-37-5501 <http://www.hirosaki.co.jp>



弘前

重要無形民俗文化財

Hirosaki Neputa Festival 1-7 August

ねぶたまつり

観光・宿泊のお問い合わせ／サービス窓口

- 弘前市立観光館 TEL 0172-37-5501
- 弘前市観光案内所 TEL 0172-26-3600
- 弘前市旅館ホテル組合 TEL 0172-34-2657

観光情報ホームページ

- 弘前市 <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/>
- 弘前観光コンベンション協会 <http://www.hirosaki.co.jp/>
- 弘前総合情報サイト「Ring-O」 <http://www.ring-o.jp/>

弘前ねぶたまつり

弘前ねぶたとは

津軽の夏の夜空を彩る弘前ねぶたまつりは、三國志や水滸伝などを題材にした勇壮で鮮やかな武者絵が描かれた扇ねぶたや、組ねぶた大小合わせて約六十台が、ヤーヤドーの掛け声と共に市内を練り歩きます。

ねぶたは、暑さの厳しい、農作業の忙しい夏期に襲ってくる睡魔を追い払うため、村中一団となって様々な災い、邪悪を水に流して村の外に送り出す「農民事事」から生まれたといわれています。昭和五十五年（一九八〇年）一月に重要無形民俗文化財に指定されています。

「ねぶた」のみどころ

弘前ねぶたは、小型のねぶたから順に運行され、後半になるにつれて大型のねぶたが運行されます。それぞれのねぶたの後ろには笛や太鼓の囃子方の一団が続き、勇壮な囃子を観衆の心に残しつつ、中心市街地を練り歩きます。

また最大九メートル超の大型ねぶたが、観客に見得を切りながら電線や看板をかわしていく姿、そして重量何トンもあるねぶたの歩みをこめることなく、汗にまみれて押し引き回していく「男たち」の姿も必見です。

また子供たちが手に持つ、藩政期の津軽で飼育されていた金魚「津軽錦」の形を模した、「金魚ねぶた」もかわいらしく、とても趣があります。

地域コミュニティとしての「ねぶた」

ねぶたは、昔から町会単位で出すのも特徴です。製作期間中も、学校から戻った子供がランドセルを玄関先に放り投げ、ねぶた小屋に駆けていき、製作を手伝ったり、囃子の練習をしたりますの「弘前ねぶた」ならではの姿です。

そんな、古き良き日本のコミュニティが「ねぶた」により形成されています。

参加もできる「ねぶた」

町会によっては、飛び入りで運行に参加することもできます。一緒にねぶたを引っ張って、弘前に新しい「仲間」を作ってみませんか。

(参加希望の際は各団体へ直接お申し込んだこととなります。)
団体の連絡先は弘前市立観光館へお問い合わせください。



PRINTED WITH SOY INK この印刷物は環境に優しい大豆インキを使用しています。

有料観覧席

土手町コース 8月1日～4日
桜大通り観覧席 1,500円

駅前コース 8月5日・6日
駅前観覧席 1,500円

7月1日(木)～25日(日)

全国の

- チケットぴあのお店
- サークルK・サンクス
- セブンイレブン

で直接販売、予約済チケットが購入できます。【Pコード 617-513】

●電話予約について
発売初日よりチケットのご予約を電話にて承ります。

チケットぴあ ご予約

0570-02-9999

(一部の携帯・PHS・IP電話不可)

※午後6時までは必要に応じてオペレーターが対応します。
電子チケットぴあ <http://t.pia.jp/>

7月1日(木)～8月6日(金)

弘前市内

- 弘前市立観光館
 - まちなか情報センター
- でもチケットが購入できます。

団体予約(10名様以上)のお申し込み車イスなどご利用のお客様は下記にお問い合わせ下さい。

(社)弘前観光コンベンション協会
TEL0172-35-3131

弘前城は平成23年に築城400年を迎えます



弘前城 築城400年祭

Hirosaki Castle 400th Anniversary

★キャッチフレーズ★ 私四百 恋へよ津軽

もっともっと弘前を好きになって(恋して)買いたい、という想いと、「恋=来いへ」という津軽弁とをかけて、「もっともっと弘前に来ていただきたい」という想いをこめました。



弘前城天守の古写真
【明治初期撮影(右側は本丸御殿の一部)】

平成22年4月から12月までをイベント期間として、津軽に眠る名宝展、歴史的建造物や観光スポットの特別ライトアップなどを実施。23年1月からの本番年では、オープニングイベントを皮切りに、近衛家陽明文庫の名宝展、弘前城新能や400年祭記念時代絵巻などを予定しています。是非お出でください。

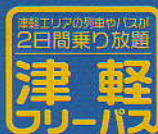
弘前城築城400年祭

検索

弘前城は、慶長16年(1611年)に完成しました。来る平成23年(2011年)に築城400年の節目を迎えることを記念し、「弘前城築城400年祭」を開催します。



マスコットキャラクター「たか丸くん」です。たか丸くんのおでかけ日記も更新中!



津軽エリアの列車やバスが2日間乗り放題! 列車とバスが乗り降り自由!

おとな 1,500円
子ども 750円



<http://www.tsugaru-freepass.jp>

弘前 ↔ 十和田湖間シャトルバス 予約制

- 運行期間(平成22年) 4月23日(金)～10月31日(日)の金・土・日運行
- 代金 お一人様 2,500円(往復4,000円)
- お問い合わせ 第一観光バス TEL.0186-35-2166
弘南バス TEL.0172-38-1212

<http://www.ringobus.net>